

ななお

会議所だより

Nanao Chamber Of Commerce And Industry



<https://www.nanao-cci.or.jp>
mail:office@nanao-cci.or.jp



七尾商工会議所

検索



七尾商工会議所

検索



表紙写真：第32回モンレージャズフェスティバルイン能登

令和4年度 海の日記念式典・海上安全祈願祭が開催

7月18日（月・祝）、七尾港整備・振興促進協議会は、能登食祭市場2階「パーラーのと」において、令和4年度海の日記念式典・海上安全祈願祭を開催し、七尾港のさらなる発展と海上運航の安全を祈願しました。

式典では、茶谷義隆七尾港整備・振興促進協議会会長の式辞にて始まり、続いて七尾港海事功労者4名の表彰、西田昭二衆議員議員、近藤和也衆議院議員、和田内幸三石川県議会議員、清水真一路石川県議会議員、佐藤喜典七尾市議会議員、飯牟禮渉七尾港長七尾海上保安部長、馳浩石川県知事代理の笹川裕樹石川県中能登総合事務所長が祝辞を述べました。

海上祈願祭では、大林重治会頭、北原良彦七尾港整備・振興促進協議会副会長らが玉串を捧げ、川島光雄七尾港整備・振興促進協議会副会長が「皆様と力を合

わせ、七尾港の発展に全力を尽くしたい」と挨拶し閉会しました。



七尾港海事功労者との記念写真

クリーン・ビーチななお 2022 漂着ゴミを回収



7月3日（日）、七尾商工会議所と七尾マリシティ推進協議会は、能登島マリニパーク海族公園の海水浴場で、『クリーン・ビーチななお 2022』を開催しました。

市内の企業や専門学校など14団体から約140人が

参加し、持参した軍手や帽子を身につけ、浜辺に打ち上げられた漂着物やゴミ、海草などを拾い集め、海岸美化に取り組みました。

《参加企業・団体》

㈱ワクラ村田製作所、金沢武士団、国土交通省北陸地方整備局金沢港湾空港工事事務所、SWS西日本田鶴浜工場、興能信用金庫七尾支店、北陸電力七尾支店、七尾みなとロータリークラブ、のとしまトライアスロン大会実行委員会、荏原商事能登支店、七尾商工会議所青年部、七尾青年会議所、リコージャパン、ヴェオリア・ジェネッツ七尾営業所、環境日本海サービス公社、その他一般など

第81回七尾港まつり・第44回総踊り 笑顔広がる3年ぶりの開催

7月17日（日）、『第81回七尾港まつり・第44回総踊り』が御祓川大通りで開催され、市内の各種17団体、約500名が参加しました。

夏の恒例イベントがコロナ過での2年にわたる開催中止を経て3年ぶりに開催されました。総踊りは、コロナ対策として、ソーシャルディスタンスの確保、食

事・飲酒の禁止、飛び入り参加不可などの措置が講じられました。

当所は青年部・女性会から参加者を集め、約40名が参加し、艶やかな浴衣、法被を身にまとい「七尾まだら」「等伯さん」「ミナトヨイサ」を元気よく踊り流しました。



能越商工観光懇談会要望会開催

7月25日（月）、富山県西部地域と石川県能登地域の8商工会議所・商工会で組織している能越商工観光懇談会は、徳田博石川県副知事はじめ県・国関係機関に対し、能越自動車道全線の整備促進、七尾港の整備促進など能登地域の道路・鉄道・港湾関係10項目について要望書を提出しました。

当所から北原良彦副会頭、小川幸彦専務理事が出席しました。



石川県商工労働部に要望する北原副会頭

要望項目は、下記のとおりです。

1. 能越自動車道全線の整備促進について
2. のと里山海道の早期全線4車線化について
3. 一般国道159号の整備促進について
4. 一般国道249号の改良整備促進について
5. 一般国道415号の整備促進について
6. 一般国道160号の整備促進について
7. 北陸新幹線の敦賀までの早期開業と大阪までの早期全線開通について
8. 北陸新幹線新高岡駅の“かがやき”定期便の停車と臨時便の継続・増便について
9. JR七尾線・のと鉄道の活性化に向けた支援について
10. 七尾港・輪島港港湾整備事業の促進について

第32回モントレージャズフェスティバルイン能登 J A Z Z が薫る港町七尾 ～海辺のJ A Z Z～

3年ぶりに開催
1,500人が夏の夜のジャズに酔いしれた



7月30日（土）、新型コロナウイルス感染症の影響で開催を休止していた、モントレージャズフェスティバルイン能登が3年ぶりに復活し、七尾マリンパークにおいて開催されました。

本年は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、本フェスティバルならではの米国学生バンドによる交流演奏の休止など、まだまだ本来の形での開催ではありませんが、石川ジュニア・ジャズ・アカデミーオーケストラの演奏で幕を開け、プロミュージシャンのステージが始まり、池貝正俊とスパークラズ、アメリカモンレーの学生バンド出身で七尾にも何度も訪れているEddie Mendenhall Trio、CHIKO+2、The Rising Six with NOUVELLE VOIX、ピンク・レ

ディーで一世を風靡し、ソロデビュー40周年を迎えた増田恵子をゲストに迎えたスインギー奥田&ザブルスカイオーケストラの順に演奏しました。

増田恵子さんは、自身の新曲Del Sole、ピンク・レディーのヒット曲、渚のシンバット、UFOをジャズアレンジで歌い聴衆を魅了しました。

今年は、入場者を例年の半数と制限した上で様々な感染症対策を行い、コロナ禍の中でもイベントが開催出来たことは非常に良かったです。来年は、本来の形に戻しての開催が出来るようにコロナウイルス感染症の終息を願っています。来年も7月最終土曜日に七尾マリンパークでお会いしましょう！

N-As(エヌアス) 通信

ななお経営支援センター(N-As)
ななお創業応援カルテット
石川県よろず支援拠点能登サテライト

七尾(N)の明日(As)の経営／経営のなやみ、なんでも、お手伝い

石川県事業復活支援金“追加給付”のご案内

【申請期間】令和4年5月27日(金)から9月30日(金)まで(当日消印有効)

国の事業復活支援金に上乗せ支援する「石川県事業復活支援金」について、厳しい経営状況にある事業者の皆様に対して、国給付額の1/2を上限に、**当初給付額**との差額を追加給付します。

●追加給付を希望する場合は

申請書の郵送もしくはホームページ(https://ishikawa-shienkin.jp/jigyo_fukkatsu/)から、追加給付の申請を行ってください。

※申請書の入手方法

- ①次の窓口で配布：石川県経営支援課、各市町商工担当課、各商工会議所・商工会
- ②ホームページから：https://ishikawa-shienkin.jp/jigyo_fukkatsu/

【お問い合わせ先】 石川県事業者支援ワンストップコールセンター TEL.076-225-1920
対応時間 9:00～18:00 ※土日祝も対応

延長しました!!!

◆ 七尾市事業復活支援金

申請期限 2022年7月31日(月)→2022年8月31日(水)

【お問い合わせ】

七尾市役所産業部産業振興課 TEL: 0767-53-8565
※午前8時30分から午後5時15分まで(土、日、祝日は休み)

詳しくはコチラから→



七尾市事業再生支援金

【申請期限】 令和4年9月30日(金)

【概要】 コロナ禍において、原油価格や物価の高騰の影響を受け、売り上げが減少した市内の事業者を支援するため「七尾市事業再生支援金」を給付します。

【給付対象者】 国の事業復活支援金を受給した市内事業者
※医療法人・農事組合法人等も対象となります。

【給付額】 国の事業復活支援金給付額の1/4(千円未満は切り捨て)

※申請方法・書類等については七尾市ホームページをご覧ください、七尾市産業部産業振興課までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

七尾市役所産業部産業振興課 TEL: 0767-53-8565 E-mail: sangyou-s@city.nanao.lg.jp
※午前8時30分から午後5時15分まで(土、日、祝日は休み)

入門！会社の数字読み方・使い方セミナー ～コロナ禍だからこそ 会計で会社を強くする～

7月7日（木）、七尾商工会議所・ななお経営支援センターは、石川県よろず支援拠点の中島克也コーディネーターを講師に招いて、「入門！会社の数字読み方・使い方セミナー～コロナ禍だからこそ会計で会社を強くする～」を開催しました。

セミナーでは、『①会社の基本活動は、お金を集め、それを使って、利益を上げること』、それを表しているのが財務諸表』、『②会社の一定時点の財政状況を表している貸借対照表の構造とその見方・使い方』、『③投資した資産を使ってどのように利益を上げたかを表している損益計算書の構造とその見方・使い方、減価償却と損益分岐点について』など内容をクイズ形式で参加者が解答しながら、決算書の主要内容となる「貸借対照表」「損益計算書」の内容、読み

方、使い方の基礎を学びました。

財務諸表の初心者向けのセミナーを予定していましたが、「製造原価の労務費と販売・一般管理費の人件費を区別する」といった一歩踏み込んだ質問が飛び交うなど、財務スキルの高い方々にご参加いただきました。



◎YouTubeスタートセミナー

定 員：5名限定（先着順とさせていただきます。）
日 時：2022年8月30日（火）14：00～16：00
場 所：七尾商工会議所 3F 会議室（七尾市三島町70-1）
持 物：ノートパソコン、Googleのメールアドレス
共 催：七尾商工会議所 ななお経営支援センター
公益財団法人石川県産業創出支援機構

受講無料

YouTubeの活用方法を知ろうというセミナーです。講師はYouTubeチャンネル登録者数10万人、3万人の運営者です。その活用方法を知りたい方のためのセミナーとなっています。はじめての方のためのセミナーです。

◎事業承継セミナー

受講無料

定 員：5名限定（先着順とさせていただきます。）
日 時：2022年9月15日（木）14：00～15：30
場 所：七尾商工会議所 3F 会議室（七尾市三島町70-1）

「事業承継ってよく聞けど何をすればいいの？」とお考えの経営者の皆さまへ

【内容紹介】

- ①円滑なバトンタッチには
- ②企業の磨き上げ・後継者の選定
- ③知的資産の承継・関係者への周知
- ④後継者の育成・経営環境づくり
- ⑤資産の承継・個人保証への対応
- ⑥事業承継計画の策定

お申込み・お問い合わせ先

- 公益財団法人 石川産業創出支援機構（ISICO）
石川県よろず支援拠点 TEL：（076）267-6711
- 七尾商工会議所／ななお経営支援センター
TEL：（0767）54-8888

詳しくは同封のチラシをご覧ください。

セミナーのお申し込みはこちらから



低廉な保険料でご加入いただける、会員のための商工会議所保険制度

新型コロナウイルス感染症によるリスク補償



ビジネス総合保険制度

●事業活動における賠償リスク、災害による事業休業リスク、財物損壊リスクを総合的に補償します。

- 会員事業者を取り巻くリスクに対する補償のモレ・ダブりを解消し、一本化して加入可能
- 賠償責任（PL）、リコール、情報漏えい、サイバー、施設・事業遂行等）リスクを総合的に補償
- 休業に関する補償により災害に遭った際の事業継続のための資金を確保
- 保健所指示などによる新型コロナウイルス感染症の消毒費用および消毒に伴う営業休止にかかる損失を補償



業務災害補償プラン

●多様化・複雑化の傾向にある「労災事故」から会社も従業員も守ります。

- 労災賠償に備える「使用者賠償責任保険」を標準セット
- 政府労災保険の給付を待たずに保険金のお支払いが可能
- パート・アルバイト、派遣、委託作業者のほか、下請負人の補償にも加入可能
- 政府労災で認定された業務・通勤による精神障害、脳・心疾患や新型コロナウイルス感染症などの疾病、自殺などを補償



休業補償プラン

●経営者本人とその従業員が、病気やケガで働けなくなった場合に、収入の減少部分を補います。

- 入院中のみならず、自宅療養期間中の就業不能も補償
- 就業外での病気（新型コロナウイルス感染症・新型インフルエンザ含む）・ケガまで補償
- 医師の診査が不要で加入手続きが簡単
- 天災（地震・噴火・津波など）によるケガも補償

保 険 制 度 H P

<https://www.ishigakiservice.jp/>

制 度 運 営

日本商工会議所

お 問 い 合 わ せ 先

七尾商工会議所



引受保険会社	ビジネス総合保険制度	業務災害補償プラン	休業補償プラン
東京海上日動火災保険株式会社	事業活動総合保険	業務災害総合保険	団体総合生活保険
損害保険ジャパン株式会社	事業活動総合保険	事業活動総合保険	所得補償保険、団体長期障害所得補償保険 傷害総合保険、新・団体医療保険
三井住友海上火災保険株式会社	企業総合賠償責任保険 建設業総合賠償責任保険	業務災害補償保険	所得補償保険 団体長期障害所得補償保険
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	タフビズ賠償総合保険 タフビズ建設業総合保険	タフビズ業務災害補償保険 (業務災害補償保険)	所得補償保険団体契約 (天災危険補償特約(所得補償保険用)セット) GLTD (団体長期障害所得補償保険)
大同火災海上保険株式会社	賠償総合保険	業務災害補償保険	—

●上記内容は商工会議所保険制度の概要についてご紹介したものです。各保険の商品名や補償内容、取扱商品は引受保険会社により異なります。保険内容は各保険会社のパンフレットまたは重要事項説明書をご覧ください。詳細は保険約款によりますが、ご不明の点がありましたらお近くの代理店、お問い合わせ先にご連絡ください。●本募集広告は、商工会議所会員向け保険制度の事務管理を行う有限会社石垣サービスが日本商工会議所の経営協力により作成したものです。●商工会議所では、このほかにも各種共済制度を取り扱っております。また、商工会議所によっては一部の保険制度・特約を取扱っていない場合もあります。詳しくは、お近くの商工会議所にお問い合わせください。

のスピード感ある現実と、そしてそこに居る人が幸せであるかどうか、関わる人が幸せかどうか、その前提で動いているので非常に真剣に考えています。

■第2期塾生へのメッセージ

七尾の新しい世界観を世界に展開して、世界を変えよう！七尾を変えるというのには世界を変えること！このメッセージを皆さんにお伝えしたい。「面白い」「つていうのは原動力になるし、そういう面白いことをやっていこうというところが、今たぶん日本に、みんなに欠けているところじゃないかと思うんです。共創塾も同じで、固い感じでお勉強するのはやっぱり面白くないから「もういいわ」「つていうくらい楽しんで、ワイガヤ精神で議論を深めて学んで欲しいです。今期も新しい、面白い人達を七尾へ



◆第1期生

磯野 和香（いその のどか）
社会医療法人財団董仙会

私は普段、病院で働いており、他企業の方とお話しする機会がそれほど多くありません。今回この共創塾に参加し、たくさんの方と交流できたことはとても良い経験になりました。

講義の中で印象に残っているのは、「夢」を設定し、達成するために何が必要かを考えていく「バックキャストイング」という考え方です。新しいことに挑戦する考え方として、業務で活用していきたいと思いました。グループワークでは、他の人と意見を話し合う中で、「自

お呼びしようと考えていますので、楽しみにしてください。

※リビングラボ…「Living生活空間」と「Real実験場所」を組み合わせた言葉であり、研究開発の場を人々の生活空間の近くに置き、生活者視点に立った新しいサービスや商品を生み出す場所を指す。また、場所だけでなく、サービスや商品を生み出す一連の活動を指すこともある。オープンイノベーションを生活の場で実践すること。

※リフレミニング…出来事の意味（フレーム）を変え、別の視点を持たせるもの。物事を今と違う見方で捉え直す思考方法のこと。

※会宝産業（株）E-LV廃車ガラクタプロジェクト…エンジンやタイヤを外した廃車ガラクタを漁礁にすることで七尾湾を保全する構想。SDGsの背景に能登の里山里海の保全やカーボンニュートラルに貢献する事業。

分はこういう風に思っていたんだ」と改めて気付く場面も多くありました。

毎回参加いただいていた金沢大学の学生の皆さんは、自分の意見を端的にわかりやすくお話しされており、私が学生のとき、彼らのようにうまく自分の意見を伝えられていたのだろうか…と感心するばかりでした。自分の仕事において、考えを言葉にして伝える「攻めの姿勢」がまだまだ足りていないと感じているので、間違いを恐れず、積極的に発言している学生の皆さんの姿は、刺激的で勉強になりました。

今回参加したこと、いろいろな人と関わりを持てたことや、新しい考え方を教えていただけたことは、自分のプラスになりました。自分を成長させるきっかけになるはずですので、ぜひ参加していただければと思います。

◆第1期生

宮下 穂毅（みやした としき）
北陸電力株式会社

共創塾に参加し松島先生の話聞いてるうちに、ワクワクし、どんどん興味



を持つて「話をもっと聞きたい」と惹きこまれていきました。伝え方がとても上手く、人を動かす力が本場にすごい、と毎回講義を聞きながら感動していました。

大学生との交流も刺激になりました。社会人になるとどうしても気を使つて少し遠回しな言い方をしていますが、大学生は遠慮せず、ストレートに発言していたのでとても良かったです。グループワークでは、沢山の意見に対して迷わず、相手に合わせて臨機応変に対応している姿が印象深かったです。

自分の仕事への良い影響もあつて、今まで「身近にあるもの」だけでやるという感覚から、自分で何かをしてみようという行動力が出てきました。この共創塾に参加したことで自分自身の意識の変化に気づき、成長につながったと実感しています。

他の受講生とのグループワークの中で、各業態の抱えている課題を知ったり、それについて話したり、自然に情報交換が行われ、得るものが多くありました。共創塾終了後、たまたま仕事で受講生と連絡をする機会があり、共創塾という共通点から非常に話しやすかったことを今でも覚えています。人脈を広げられることも共創塾に参加したメリットだと感じます。

共創塾は、刺激的でワクワクするような塾です。人生が変わるきっかけになると思うのでたくさんの方にぜひ参加して欲しいと思います。



◆金沢大学 学生
花田 怜大（はなだ りょうた）
金沢大学法学類3年生

松島先生と出会って、いろいろな形で七尾に來させていたでいます。関わるモノにより目の前にある課題は違いますが、本質的にはその良い所、強みを認識して、それが何とつながったら新しいモノが生れるか、という考え方は同じだと思っています。

共創塾ではファシリテーションや意見出しをしましたが、学生は現実性や実現可能性において甘い部分はたくさんあると思うんですが、そういうところを取っ払って「面白い」「こんなことやってみたい」を素直にぶつけられる場所だというのがこの共創塾の強みだと思います。学生にとっては、こんなに沢山の意見を言ってもいいんだと思わせてくれる「それ面白いね」と受け入れてくれる場所だからこそ話せるというのがあります。この共創塾は「本当に実現していくためにどうしたらいいのかわ」を真剣に考えて話ができる良い場所だと思っています。自分が言ったこと、やったことが実際に形になって世の中に良い影響を与えている、そういうモノをどんどん作り出している、それの中を変えていけるという自信にもなっています。

学生のアイデアは実現性が低いかもしれない、でもワクワクするアイデアを社会人の方々と一緒に形作っていききたいと思っています。力を合わせて一緒にやりましょう！

のと・七尾から 世界を目指す!! 「のと・七尾共創塾」 ～第2期開講にむけて～

■共創塾について

『のと・七尾共創塾』は、未来を創る挑戦をしている企業（若手経営者、後継者等）や行政、学生（金沢大学生）が一緒に、『未来の学び』を共創していくプロジェクトです。

- 1 受講者の大目標からのバックキャストリング法
- 2 世代間共創による足元からの新事業創出
- 3 再創業・起業による世界を変える具体的な仕組み創り

■「共創塾」第2期生の募集について

10月15日開講にむけて、第2期生の募集を行います。

能登、七尾の若い世代が業種を超えて知り合い、語り合う場、自分が成長するきっかけとなる塾です。金沢大学生がファシリテーターとして加わり、互いに刺激し合いながら、七尾に新たなつながりを創り出します。詳しくは同封のチラシをご覧ください。

第2期 塾生募集!!

のと・七尾共創塾

～目標を定め、のと・七尾から世界を目指す～

のと・七尾の発展を目指す皆さまへ

「のと・七尾共創塾」は、未来を創る挑戦をしている企業（若手経営者、後継者、幹部社員等）や行政（若手市職員）、大学（金沢大学生）が一緒に、『未来の学び』を共創していくプロジェクトです。
「未来社会は自分たちで創れる」と感じ挑戦できる数ある若者たちと、『未来社会を創る学び』を共創していきます。
若手経営者、後継者、幹部社員等の受講を幅広く募集します。



開講日	令和4年 10月15日(土)	10月29日(土)
先着順 20名限定	11月12日(土)、13日(日)	11月26日(土) 12月10日(土)
会場	七尾商工会議所 七尾市三島町70-1	
ファシリテーター	松島大輔 氏 金沢大学融合研究域 融合科学系教授	
受講料	10,000円(全5回分)	
申込締切	令和4年 10月7日(金)	

主催：七尾商工会議所 後援：七尾市／国立大学法人金沢大学 協賛：能登へ

●お問い合わせ

七尾商工会議所 TEL 0767-54-8888
<https://nanao-cci.or.jp/>



◆教授

松島 大輔（まつしま だいすけ）

金沢大学融合研究域教授／博士（経営学）
1973年金沢市生。東大卒、ハーバード大学大学院留学。通産省（現経産省）入省後、2006年インド、2011年タイ政府顧問としてバンコクに駐在。日本企業の海外展開支援や数々の国家プロジェクトを立案、日本各地の企業の強みを活かした海外での新事業創出を進め、1000件以上の案件形成に貢献。グローバルに活躍する有為な次世代育成の必要性を痛感し、官途を辞し、新学部でアントレプレナー（社会変革人材）教育を設計、学生が中小企業の再創業を進め、日本の地方から世界を変える新産業創生を実践中。

■七尾との信頼を育んだ第1期

この1年間で七尾のいろいろな世代の方々と関わり合ってきた、まさに「共創・ともにつくる」という世代間を超えてのネットワーク、信頼が出来あがってきました。また、七尾には大学が無いという点で、金沢大学の学生を動員し七尾に貢献したいと思っています。そして、優秀な学生たちが僕の想いや考えをどんどん引き継いでくれています。去年開学した新しい先導学類（学部）に相当）をはじめとするチームが出来あがったので、今年はどんな学生を投入して七尾の皆さんにお役立ちしていく、新しい化学反応を引き起こす、そんな立場で活躍してもらおうというのがテーマです。学生には僕の代わりとなつてどんどん先を走ってもらいたい。お祭だつて神輿を担ぐのは若い人ですから、どんな若い人が入っているって良い意味でかき回してもらいたい。その上で、七尾の皆さんと一緒に、なつて外へとなつていってほしい。今期は、信頼の上に、そういう新しい動きを加速させていきたいと考えています。北陸や全国に、また海外へ一足飛びにというのを念頭におきながら作っていくと面白い。コロナも落ち着き、いよいよ外に向けてガンガン発信していきたいという思いがあります。

■「共創」で世界の七尾を創り出そう

七尾には何も無いとおっしゃる方もいますが、僕は逆だと思っています。強みがあり過ぎて絞り込めない。ただ、いろいろな七尾の良さがあるので必ずしも絞り込む必要はなく、とにかく実行して形にしていくと、それが「求心力」になる。何か一つやってみて、それが成功して次々やってみて、そういう展開が面白くないじゃないかと思っています。第1期講義で一般の人々も参加していただいた会宝産業（株）・・・ELV廃車ガラクタ漁礁プロジェクト※について「話が聞きたい」と、下関や山形などの北前船の寄港地にもつながる地域の方々からオファーが来しています。そういった成功事例を作っていくと良いですね。矢野郷ビレッジセカンド大学にも70人の学生が来ていて「これだけ学生が来ると刺激的だ」と言っています。下関や山形など、これまで新しいものが出来あがっていき、コミュニティ暗号通貨SAATも世界で初めて七尾発で展開してきています。中で話を七尾発でも大切だけど同じ方向を向く可能性があるので、そこに学生や僕が連れて来る人たちが刺激を持ち込んで、本当の広い意味での「共創」という形になっていくと面白くなります。

この「強み」については、地元の人がちが再認識することが大事だと思っています。例えば「僕がこうですよ」と説明して動く、なんとなく貰ったもののような感覚で「我が事」に出来ないように感じます。地元の人にも学生にもいろいろな見方があるから、とにかく「ワア」と出してそこから議論をして発見していくプロセスが大事になります。学生を投入するのは、リビングラボ※という発想で、全体を通して一つのコンセプトです。大学も変わろうとしていて、今までの説明だと七尾の人のお手伝いをさせていただいているような一方通行な感じに見えるんですが、そうではなくて、相互双方の共創であつて相互学習という感じなんです。企業様から見れば一つの気付きであり、学生から見れば社会との密な交流。これは非常に貴重な機会になっていると思います。

これだけ密な交流があると、七尾の皆さんが自分たちでは当たり前前に感じていた気付き、今まで仕方ないとかきらめていた問題もリフレーミング※してちよつと見方を変えると解決できる糸口がいっぱい見つかってきます。でもそれは現地にやってみたいと分からないことなので、その機会を増やしてどんどん試してみても駄目なら駄目で次に行こう、こ



特産品開発協業プロジェクト！

～若手料理人が手掛けた調味料が完成！障害者の就労支援につなげる～

七尾商工会議所青年部（会長：尾古隆史）は、物産展・分科会準備室（室長：田尻大輔）が障害者の就労支援を目的に、市内の若手料理人3人と昨年度から開発を進めていたオリジナル調味料が完成したため、7月5日に七尾商工会議所において披露しました。

コロナ禍で障害者の働き口が減ったことから昨年6月にプロジェクトが始動し、若手料理人3人が考案した調味料の製造やラベル貼り、使用する野菜の栽培など、障害のある人でもできる仕事を確保しました。

調味料を考案したのは、日本料理店「一本杉川嶋」の店主川嶋亨さん、イタリア料理店「ヴィラ・デラ・パーチェ」のオーナーシェフ平田明珠さん、洋食レストラン「ブロッサム」のシェフ黒川恭平さんです。

川嶋さんは、地元野菜を使った無添加で透明な『ウスターソース』、平田さんは、イタリア産のトマトにイカのいしりを加えた『トマトソース』、黒川さんは、鳥居醤油店のしょうゆ麹にニンニクやアンチョビを加えた『ドレッシング』を仕上げました。

調味料は、贈答品としても喜ばれるように3本セットで木箱に入れられ、一箱3千円（税別）で能登食祭市場や一本杉町の鳥居醤油店などで販売します。商品のパッケージには、糸に絵具を付けて描く糸絵が描かれ、制作には障害者の方も関わりました。関係者の皆さんは、たくさんの思いが詰まったソースとドレッシングを多くの人に味わってほしいと期待しました。



特産品開発協業プロジェクトの皆さん



完成した3種類の調味料と木箱



監修した調味料を紹介する
(左から)黒川さん、平田さん、川嶋さん



石川県商工会議所女性会連合会 第22回会員大会

7月5日（火）、七尾商工会議所女性会（沢野千穂子会長、他21名）は、金沢市のホテル日航金沢にて行われた石川県商工会議所女性会連合会会員大会に出席しました。

冒頭、今年度の石川県商工会議所女性会連合会会長である沢野千穂子会長は、「新型コロナウイルス感染症やウクライナ侵攻等の様々な事情により、世界各所が厳しい経済状況となっています。このような状況下においても、女性会活動を通じ、何か立て直すヒントが得られると信じています。女性会が皆様の家業・社業を支え、地域経済の活性化の貢献に一役を担う役割を果たすためにも、会員の皆様と交流を深め、連携を強めていきたいです」と挨拶しました。

県知事代理である石川県商工労働部 大島和宏次長、村山卓金沢市長、安宅建樹金沢商工会議所会頭より、祝辞を賜りました。

会員大会は、今年度の役員紹介と令和3年度事業報告・収支決算、令和4年度事業計画・収支予算の報告を経て、閉会しました。

交流会後、「監督が店長になったワケ」と題し、カフェくろねこ店長 新村良二氏の記念講演会が開かれました。新村氏は、金沢美大を卒業後、映画・ドラマの助監督、監督として過ごした東京でのこと、約40年ぶりに帰った金沢で改めて気づいた故郷の魅力等について話されました。

講演会後にコースを分けての視察会が行われました。当会は、鼠多門・鼠多門橋・玉泉院丸庭園を散策しました。庭園内の玉泉庵にて、ガイドの方より庭園や金沢の歴史について説明を受けました。その後、和室にて庭園の優美な景色を一望しつつ、金沢の生菓子和抹茶の味わいを楽しみました。



開会の辞を述べる沢野千穂子会長



講師 新村良二氏との記念撮影

7月定例会 「みんなで楽しく交流しよう！七尾YEG格付けチェック」

7月13日（水）、七尾商工会議所青年部（会長：尾古隆史）は、7月定例会を和倉温泉「ホテル海望」にて開催しました。今回の定例会は、青年部メンバーと青年部OBがゲームを通して交流を深めました。

ゲーム内容は、テレビ番組でお馴染みの『格付けチェック』を5チームに分かれて対抗しました。

問題は飲み物や食べ物の味覚チェックやギターの音色の違いなどを普段あまり交流のないメンバーとOBが一緒になって回答を導き出したり、また、間違った場合には連帯責任として、チーム全員が苦丁茶を飲んだり、楽しい時間を過ごしました。

今回の定例会を企画した、交流なかよし委員会の小山瞳委員長は、参加された方々の楽しそうな表情が見られてとても嬉しかったと話しました。



アイマスクをして問題を考える一流のYEG

建設業部会 商業部会

公園・遊園地から地域づくりを目指す ～役員合同視察研修を実施～

7月14日（木）～15日（金）、当所建設業部会（姥浦昭二部会長）と商業部会（久保晋部会長）は、合同視察研修旅行を実施しました。

この視察研修は、2部会の合同事業として『（仮称）七尾ベイエリア遊園地構想に関する研修旅行計画』に基づいて実施しました。

視察研修は北陸の遊園地でランドマークとなるアトラクションの定番「観覧車」があるレジャーランドとして、富山県魚津市の「魚津総合公園ミラージュランド」と能美市の「手取フィッシュランド」において、施設運営会社との意見交換及び施設見学を行いました。

視察研修の趣旨は、臨海（ベイエリア）に立地するレジャーランド（遊園地等）がもたらす地域経済への波及効果等についての研究資料となることとし、主な目的は、人口規模及び周辺環境（海に面して居る等）が類似している地域にある施設の見聞により七尾の臨海地での建設の実現性及び例えば能登食祭市場との相乗効果について更なる賑わい創出の可能性を探る研究材料とすることです。

14日、午前中の魚津ミラージュランドでは、一般財団法人魚津市施設管理公社の永田慎太郎事務局総務管理課長から魚津総合公園の施設と事業概要及び今年40周年を迎え、次の50周年へ向けたビジョンと未来

像等の説明を受けた後、質疑応答等で意見交換を行いました。

その後、永田課長と森剛士同課長補佐の案内で施設見学をしました。部会員は目玉のジャイアントホイール（大観覧車）に乗ってみて、子供のころ感じた楽しい、うれしいを味わった遊園地気分感慨を覚えました。

午後の手取フィッシュランドでは、手取観光株式会社（社）の辻本勝彦常務取締役営業本部長から施設運営と事業について、園内においてはペットショップ、釣り堀、遊園地、ウルトラマンスタジアムの4施設の構成と概要についての説明を受けた後、質疑応答等で意見交換を行いました。

その後、辻本本部長の案内で各施設を見て回りました。典型的なレジャーランドとして大人も子供も素直に楽しめ、遊園地の観覧車の人気は定番、遠方からも目立つシンボルとなっています。

建設業部会から姥浦部会長、野見俊彦副部会長、部会員の関軒明宏氏、久保義裕氏、商業部会から久保部会長、宮本規幹事、国分誠雄幹事、中島忠重幹事と、事務局1名の合計9名が参加しました。

視察研修終了後、粟津温泉に宿泊し、15日の午前中、帰着しました。



永田課長から施設のビジョン等を聴く当所部会員



ペットショップで説明する辻本本部長（左から二人目）と当所部会員

七尾創業アカデミーキックオフ『創業プレ・セミナー』を開催

ななお創業応援カルテット（七尾市、七尾商工会議所、能登鹿北商工会、のと共栄信用金庫、日本政策金融公庫で構成）は、平成26年1月22日に締結を行った「ななお創業支援業務連携・協力に関する協定書」に基づき、北陸初の官民一体事業に取り組み、9年目を迎えました。

本年は一般社団法人石川県中小企業診断士会の全面協力のもと、これまでの創業塾を大幅にリニューアルし、「失敗しない！させない！起業を目指す人のための、七尾創業アカデミー」として実施することを祈念して、7月20日（水）にキックオフとなるプレ・セミナーを開催しました。本セミナーでは地域・政府系金融機関のトップが熱く語る基調講演や、市内創業者とカルテット担当者によるパネルディスカッションなど、創業を志す参加者の気持ちを後押しできるラインナップで開催し、多くの方が参加しました。中でも先輩創業者と地域の若手経営者を交えたざっくばらんなパネルディスカッションでは、創業時の不安や支援の必要性、地域における縦横のつながりが持続可能な

経営や事業の発展に非常に大切であることが確認することができ、参加者の方々に行ったアンケート結果では、本パネルディスカッションの満足度も大変高い結果となりました。本篇となる創業アカデミーは8月17日（水）に開校致します。是非奮ってお申込み下さい。お待ちしております。



未来ビジョン構想の集い



7月23日（土）、ななおSDGsスイッチでは地域の未来ビジョン策定に向けた第1回目のセミナーを開催しました。

開催にあたり柳原暁氏を講師にお招きし、2040年の未来のテクノロジー社会について、近未来のニッポンや地域がどのように変わっていく可能性があるかをご講演頂きました。セミナー後半では茶谷七尾市長にもご登壇頂き、未来の七尾についてパネルディスカッションを行いました。

働き方の新しいスタイル



ゆったり休暇で、夏を満喫。心身ともに充実を。

～計画的な業務運営や休暇の分散化にも資する
「年次有給休暇の計画的付与制度」の導入を！～

事業主の皆様へ

現在新型コロナウイルス感染症対策として実践している、新しい働き方・休み方をこれからも続けていくためには、計画的な業務運営や休暇の分散化にも資する年次有給休暇の計画的付与制度や、労働者の様々な事情に応じた柔軟な働き方・休み方に資する時間単位の年次有給休暇制度の導入が効果的です。

詳しくは、石川労働局雇用環境・均等室にお問い合わせください。 TEL 076-265-4429

「アフターコロナ時代の『サードプレイス』」

酒屋さんで買ったお酒を、持ち帰る前に店頭の一隅で飲ませるスタイルのことを角打ち（かくうち）といいます。その昔、通い徳利を持ってお酒を酒屋に買いに行くのが普通だったころ、持ち帰るまで待ちきれず酒屋の升の角から飲むことから生まれた言葉だともいわれています。スーパーやコンビニで酒類が売られるようになり、それまで酒販の中心だった酒屋さんがお店の付加価値向上のサービスとして、缶詰やナッツなどのおつまみとともに場所を提供しているところが多いようです。

私の住んでいるところの近くにも、古くからの酒屋さんと、数年前に開業した販売店の二つが角打ちを営んでいます。どちらも平日は勤め帰りの人たちで、休日には犬を連れた散歩がてらのご近所さんなどでにぎわっています。新型コロナウイルス感染症流行の影響でお酒の飲み方も随分と変化しました。大きな傾向として、繁華街に出かけて何軒も回りがつつり飲むというよりも、住まいの近場で軽く飲む方向へシフトしたと考えられます。

NTTグループが約3万人の社員を対象に、原則在宅勤務の制度を導入しました。全ての働き方がテレワークにはなりませんが、一定の割合でこの先も在宅勤務が定着する考えられます。そうなったときに、注目されるのが「サードプレイス」という概念です。

サードプレイスは「自宅でも職場でもない居心地のよい第三の場所」という意味で、米国の社会学者が提唱した概念です。自宅と職場をひたすら往復するような生活を続けていると、ストレスを開放する機会がなく、趣味の世界や

広い人間関係を築く機会が少なくなります。第三の場所を日常の中に取り込むことで、人生の幅が広がり豊かになるという考え方です。職場と自宅間の往復でさえ世界が狭くなってしまうのに、テレワークが定着して仕事も住まいも自宅となれば、ますます世界は狭くなってしまいます。自宅近くでの買い物がてら、ちょっと立ち飲みができて、職場や家族とは違った人たちと交流が持てる角打ちは、アフターコロナ時代のサードプレイスとして、恰好の条件を備えているといえそうです。

私が角打ちに注目しているのは、自宅近くでイートインできるという場所以外にも理由があります。角打ちは酒屋さんがそれぞれにこだわりを持っていて、幅広い品ぞろえだけでなく、お酒や販売している食品に対する情報や文化をその場で発信しようとしているケースが多いからです。酒屋さんが物としてお酒を売るだけのスーパーやコンビニに対抗して、それぞれに生き残りを図っているからだと思います。ですから角打ちへ行けば、お酒に関してより深く面白い情報に出合える可能性が高いのです。

もう一つは、角打ち自体の進化・多様化です。従来の酒屋さんだけでなく、都心部から地方まで広がったクラフトビールの醸造所や、自然派ワイン専門の販売店が角打ちを始めるなど、角打ちの世界は広がっています。人が集う場所と情報を提供しつつ、お酒だけでなく、物を売る角打ちスタイルは、他の業種でも広がる可能性があると思います。

日経BP総合研究所 上席研究員 渡辺 和博



【プロフィール】◇渡辺 和博／わたなべ・かずひろ

日経BP総合研究所 上席研究員。1986年筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年日本経済新聞社入社。IT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌編集部を経て現職。全国の自治体・商工会議所などで地域活性化や名産品開発のコンサルティング、講演を実施。消費者起点をテーマにヒット商品育成を支援している。著書に『地方発ヒットを生む 逆算発想のものづくり』（日経BP社）。

2022 行事カレンダー

8月 August

- 16(火)
- 17(水) 七尾創業アカデミー第1講
事業承継相談会
- 18(木)
- 19(金)
- 20(土)
- 21(日)
- 22(月)
- 23(火)
- 24(水) ななお創業応援カルテット連絡会議
- 25(木)
- 26(金)
- 27(土)
- 28(日)
- 29(月) 青年部臨時総会
- 30(火) YouTubeスタートセミナー
- 31(水) 七尾市との懇談会
七尾創業アカデミー第2講

9月 September

- 1(木)
- 2(金)
- 3(土)
- 4(日)
- 5(月)
- 6(火)
- 7(水)
- 8(木)
- 9(金)
- 10(土)
- 11(日)
- 12(月)
- 13(火) 正副会頭会議
青年部理事会
- 14(水) 七尾創業アカデミー第3講
- 15(木) 事業承継セミナー



七尾創業アカデミー

開催カリキュラム

8月17日(水) 【第1講/経営-①】

■いきなり社長体験！ 経営シュミレーションゲーム から多に学ぼう。

時間：18:00～20:00

講師：谷口智彦 先生 (中小企業診断士)

～ゲームで得た経験が、学びの中で活かれます。
会社運営の仕組みをスムーズに理解します～

会場
限定講座



8月31日(水) 【第2講/会計-①、②】

■社長なら、知ってて当然！ 其の1. 基本的会計知識を身に 着けよう。

時間：18:00～19:00

講師：浅田章大 先生 (中小企業診断士)

～会計の基本知識と各種の手続きについて学び、
事業計画作りの要点を整理します～



■社長なら、知ってて当然！ 其の2. 会社はどのようにして お金を回しているか。

時間：19:00～20:00

講師：森田直人 先生 (中小企業診断士)

～資金繰りや事業計画の重要性について説き
ながら、理解を深めて行きます～



9月14日(水) 【第3講/情報-①】

■ネットで稼ぐコツを大公開！ 行列ができるお店のSNSの 使い方とは。

時間：18:00～20:00

講師：守部和孝 先生 (ITコンサルタント)

～ネットによる販路開拓、クラウド会計、SNSの注意
点など、最新事情について話します～



9月28日(水) 【第4講/営業-①、②】

■営業の王道とは！元・空調 メーカーの営業トップは、 どんな歩き方をしてきたか。

時間：18:00～19:00

講師：竹内真一 先生 (中小企業診断士)

～対面営業や営業の際に必要な交渉力の初歩的
なことやコツなどを分かりやすく伝えます～



■元・温泉旅館コンサルタントが 教える、能登を活用した 個人マーケティングの薦め。

時間：19:00～20:00

講師：原口英樹 先生 (中小企業診断士)

～能登は宝の宝庫！地域資源を活用したり、観光を
絡めるなどしたマーケティング戦略の極意を伝授～



期間：令和4年 8月17日(水)～11月30日(水)

受講会場：七尾商工会議所 2階研修室

講座の開催方法：会場+オンラインの併用 ●受講料：5,000円

修了要件：6回/全8講 (修了者には証明書を授与)



10月12日(水) 【第5講/労務-①、②】

■事業の拡大に欠かせない 従業員の採用と育成！優れた 企業の人材育成に学ぶ。

時間：18:00～19:00

講師：山下大揮 先生

(社会保険労務士・中小企業診断士)

～採用に至る手続きや人材育成のノウハウを、
長く従業員を雇用している企業の例で学びます～



■頑固一徹では、誰もついて 来ない。時代にマッチした社長 とは、どんなでしょう。

時間：19:00～20:00

講師：中宮浩之 先生

(社会保険労務士・中小企業診断士)

～コンプライアンスの重要性。労使間のトラブルが
起きにくい職場環境。そして、社長の言動はどうある
べきか。みんなで理想像を探ります～



10月26日(水) 【第6講/経営-②】

■創業アイデアの具体化 其の1. マーケティングと経営目標。

時間：18:00～20:00

講師：久田高志 先生 (中小企業診断士)

～持続化補助金の申請様式に合わせて、自身の創業
計画を作成してみよう～



11月16日(水) 【第7講/経営-③】

■創業アイデアの具体化 其の2. 外部環境と内部環境の捉え方。

時間：18:00～20:00

講師：久田高志 先生 (中小企業診断士)

～実際に持続化補助金の申請が可能な創業計画書
を作成します～

11月30日(水) 【第8講/創業プランの発表会】

■創業計画を初披露。辛口のコメントだって プランをブラッシュアップさせる良薬だ！

時間：18:00～20:00

審査員：七尾市、七尾商工会議所、能登鹿北商工会、のと共栄信用金庫、
日本政策金融公庫、石井伸太郎氏 (石川県中小企業診断士会 会長)、
久田高志先生

～受講中に作った計画を希望者が発表します。

鍛えられた計画を拝聴できる稀な機会です。

発表された計画に対して、

審査員からは真剣な講評や

アドバイスがあります～

【お問合せ・お申込み】

ななお創業応援カルテット

TEL 0767-54-8888

参加のお申込みは
右の2次元コード
からお願いします→

